



### ☆進路決定までの流れ

【1学年】「様々な職業を知る」～働くための基礎を学ぶための職場体験～

- ①進路見学 6月 県内の7社を見学します。(製造・農業・クリーニング・サービス・飲食・食品製造等)
- ②体験実習 10月 教師と一緒にグループで企業に赴き、数日間、仕事の体験をさせていただきます。
- ③現場実習 1月 1週間、一人で企業に赴き、実習を行います。

【2学年】「自分の適性を知り、進路を選択する」～進路選択を見据えた就労体験～

- ①現場実習Ⅰ 6月 2週間、一人で企業に赴き、実習を行います。
- ②現場実習Ⅱ 10月 2週間、一人で企業に赴き、実習を行います。\*6月とは別業種
- ③進路個人面談 2月 これまでの経験を基に進路希望調査を保護者と共に作成し、学年主任、進路指導主事と面談を行い、就労先を検討します。

【3学年】「進路を決める」～雇用につなげる現場実習～

- ①現場実習Ⅰ 6月 3週間、一人で企業に赴き、実習を行います。  
実習の様子で10月の実習が同じ企業で可能かどうか判断されます。
- ②卒業に向けた関係者会議 8月 卒業後の支援体制について確認します。
- ③現場実習Ⅱ 10月 3週間、一人で企業に赴き、実習を行います。  
現場実習Ⅰ・Ⅱの様子で内定をいただくことができます。
- ④移行支援会議 2月～3月 就労先への支援の引継ぎを行います。
- ⑤臨時現場実習 内定がいただけるまで、実習を繰り返します。



### #各学年の #進路の学び

- 進路見学の事前学習を始めました。 #1年 #仕事の種類、内容、企業の名前などを学びます
- 実習先へ打ち合わせに行きました。 #2年 #一人で2週間働くことの意味を実感し始めます
- 求職者登録の下書きを始めました。 #3年 #就職に必要な様々な手続きを学びます

